

東海

東海の景況は、公共工事が足許減少したものの、設備投資が持ち直しの動き、生産活動が回復に向けた動きとなるなど、**持ち直し**。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が減少したものの、コンビニエンスストア販売やドラッグストア販売が増加し、乗用車販売も増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。**住宅建築**は、持家が増加したものの、貸家、分譲住宅が減少するなど、足許減少。**設備投資**は、大型投資がみられるなど、持ち直しの動き。**公共工事**は、国が増加したものの、独立行政法人等、県、市町村が減少するなど、足許減少。**輸出**は、石油製品、プラスチックが減少したものの、原動機、有機化合物が増加するなど、概ね横這い。

生産活動は、繊維、情報通信機械が減少したものの、電子部品・デバイス、輸送機械が増加するなど、回復に向けた動き。**観光**は、外国客を中心に宿泊客が増加するなど、上向き。**雇用**は、有効求人倍率が高水準で推移するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

| 景況判断 | 個人消費 | 住宅建築 | 設備投資 | 公共工事 | 輸 出 | 生産活動 | 観 光 | 雇用情勢 |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |